

# 会派の意見

## 3月定例会を振り返って

### 市民クラブ

令和4年度一般会計予算として、対前年度比49億円増の1510億円が計上されました。増要因としては、「文化プラザかるぽーと」の長寿命化整備やデジタル化推進関係経費などが挙げられます。収入が不足するため、財政調整基金等を合計36億円取り崩すことで収支均衡を図ることとしています。コロナ禍などにより、財政見直しは大変厳しい状態が続くと予想されます。議会としても、健全で効果的な財政運営ができるよう、精査していかなくてはなりません。

さて、今年1月に就任した松下教育長は、今議会が初登板でした。市民クラブを含む複数の議員が新教育長の姿勢をただしましたが、

安全運転の答弁でした。今後、教育者として、現場経験を生かした施策や答弁を期待します。

### 自由民主党・中道の会

令和4年度新年度予算に対しては、市民の皆さまからのご意見を集約し、市長並びに執行部に提出している要望、提言のうち、①新型コロナウイルスへの対応、②直面する市政課題を解決するための予算確保、③歳入の確保と適切な行財政運営、④中長期的課題への意欲的な取り組み等を主にしっかりと反映されており、一定評価できる予算編成となりました。また子育て世帯臨時給付金の所得制限で対象外となった約3600人への支給については、独自の政策判断を行った自治体もあり、当会派より疑問を呈してまいりましたが、本市独自の政策に至らず非常に残念に感じております。代表質問には吉永議員が登壇いたしました。

### 日本共産党

**国保料軽減へ県基金活用を求める意見書、全会一致の可決を歓迎！**

当初予算について、広場を望む市民の声に背くオーテピア西敷地利活用関連予算を削除する修正案を提出。修正案は賛成少数で否決

されましたが、最終決定となる令和5年3月議会まで、引き続き、広場実現を目指し全力を挙げます。

国保会計は子育て世帯の保険料軽減が前進するため賛成しました。県への意見書が全会一致で可決されたことも生かし、今後も保険料負担の軽減を求めていきます。

放射線副読本および処理水チラシの撤回と学校でのチラシ配布中止を求める請願に賛成討論。別途、市長と教育長にもチラシ配布中止の申し入れを行いました。

### 公明党

**コロナ禍でも万全な市政運営を！**

コロナ禍で2度目の予算編成となった令和4年度の当初予算について、どの政策も「市民にとってどうなのか」との視点から最小の経費で最大の効果を求める質問戦を展開しました。中でも、公共交通の在り方や重層的支援体制整備事業、「プラスチック資源循環法」の運用については施策の目的に合った実施を求めました。また、産後ケアや市税の1%の還元については、ニーズに合った取り組みと制度設計の整合性を求めました。

今後は、これらの予算が適切に執行され説明責任が果たされるよう見届けてまいります。

### 新こうち未来

**市税1%還元事業は公約違反**

岡崎市政の5期目の選挙公約は、市税の1%分を充てるとした「高知市型共生社会の創造」であった。延び延びとなっていたこの事業提案が初めてあったが、中身は民生委員の報酬増などの既存施策の上積みなどで、新味もなく、町内会へのテコ入れを期待していた自治会などからは不満の声が大きくなっている。

### 清和クラブ

**ロシアのウクライナ侵略を非難**

海治甲太郎議員はロシアのウクライナ領土への侵略で、多くの民間人が犠牲になり、インフラが破壊されている惨状を憂い、この行為を非難するとともに、一日も早い平和的解決を強く望むものです。

### 山嶽会

**身近な課題を市政に反映**

高橋裕忠議員が本会議で登壇し、令和4年度一般会計予算に賛成の立場で討論を行いました。今後とも市民の皆さまの身近な声に耳を傾け、市政に着実に反映させてまいります。